

環境影響評価集計表 環境影響に関する「地域と連携した活動」・「環境教育や環境研究成果の普及啓発」・「環境改善のための活動」一覧

(対象年度: 2023年度 調査実施年度: 2024年度)

部局	No.	活動団体や学会・講演会の名称・活動の名称など	担当者	活動の概要
経済学部	1	脱炭素社会(CN)の実現とGXをめぐる法律問題 ～再エネ訴訟等を素材として～(東京弁護士会・法友会・業務改革委員会研修会(場所: 弁護士会館) 2023年10月27日)	小林寛	環境法が目指す社会などの基本的事柄、CNの実現に関する近時の法制度、再エネをめぐる新たな環境問題に係る訴訟を素材として、これらの課題解決に向けた講演を行った。
	2	出前講座 「国際社会の課題:SDGsの可能性」長野市教育委員会 (2023.3.17)	美甘信吾	「SDGsの可能性」について、SDGsとは何か、現状と今後の課題 に関して講演を行なった。
	3	出前講座 「国際社会の課題:SDGsの可能性」木曾清峰高校 (2022.11.10)	美甘信吾	「SDGsの可能性」について、SDGsとは何か、現状と今後の課題 に関して講演を行なった。
人文学部	1	Shinshu Arts-Climate Camp	金井直	信州アーツカウンシルと連携し、文化芸術の観点から気候変動や地球環境の課題に取り組むプログラム(4回の会議、1回の総会等)を企画・実施した。
全学教育センター	1	日本造園学会誌の特集の編集主査	坂本真一	造園学会誌ランドスケープ研究87-4の特集「生物多様性ーネイチャーポジティブの時代へー」の企画編集を行った。
	2	大学の国際化促進フォーラムプロジェクト「国際共修ネットワークによる大学教育の内なる国際化の加速と世界展開」 ICL-Channels国内連携大学「東北大学・福島大学・東京外国語大学・信州大学・大阪大学・神戸大学」による合同イベント 国際共修白馬セミナー「信州・HAKUBAから考える地球温暖化・SDGs」	仙石祐	白馬村に国内6大学の国内学生・留学生が集い、国際共修を通して、白馬の地球温暖化対策への新たな提言を行った。
	3	共同研究事業:山岳観光資源を活かしたユニバーサルツーリズム実務人材養成プログラムの開発・実施及びインクルーシブ学習旅行の実証実験の実施	長野県・信州大学	山岳観光地域におけるユニバーサルツーリズム推進人材の育成講座を実施及び、自然環境下でのインクルーシブ野外学習の実施支援を行なった。
	4	共同研究事業:令和5年度インクルーシブ野外活動受入体制整備	上越市・信州大学	山岳観光地域におけるユニバーサルツーリズム推進人材の育成講座を実施及び、自然環境下でのインクルーシブ野外学習の実施支援を行なった。
	5	カーボンニュートラルに貢献する大学コアリション	林靖人	全国200の大学等が参画し、地域や大学のカーボンニュートラルに向けた取り組み(研究・教育・社会連携)を進める。本学は地域CN推進WGの幹事校として参画。グリーン社会協創機構 副機構長/環境マインド推進センター長として担当。https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/mext_00531.html

環境影響評価集計表 環境影響に関する「地域と連携した活動」・「環境教育や環境研究成果の普及啓発」・「環境改善のための活動」一覧

(対象年度: 2023年度 調査実施年度: 2024年度)

部局	No.	活動団体や学会・講演会の名称・活動の名称など	担当者	活動の概要
全学教育センター	6	R4年度 文部科学省ミッション実現加速化経費・教育研究組織改革分の概算要求(「サステナブル・ソサエティ・プロモーション・センター」)	林靖人	4,400万円の予算要求が採択され、R4年度「グリーン社会協創機構」が設置された。本学でのCN推進事業等の推進の取り組み強化を進めている。
	7	第4期中期目標・中期計画の策定	林靖人	SDGsの達成、特にカーボン・ニュートラル(CN)の実現等に貢献する研究・開発、教育/人材育成、社会連携事業の推進に関する事項の策定を担当。R4年度には、グリーン社会協創機構副機構長、環境マインド推進センター長として推進に取り組む。
	8	松本平ゼロカーボンコンソーシアム	林靖人	地域カーボン・ニュートラルを推進するための産学連携組織をR3年3月に設立。R4年度より本格的な活動を開始。同コンソーシアムにおいては会長を拝命し、地域のCNネットワーク構築に取り組む。
内部部局	1	【水都信州week】地域中核・特色ある研究大学キックオフイベント 水の惑星地球の持続可能性について一緒に考えましょう!	アドミニストレーション本部	令和5年度地域中核・特色ある研究大学の採択を受け、水循環・水素関連研究に関するキックオフイベントを開催した。
	2	環境図書展2023「動物大移動」	中央図書館サービスG	図書館職員が企画し「動物大移動」をテーマに、気候変動や耕作・管理放棄に伴って生息域が変わった動物に関する図書を展示した。(2024年2月5日～2024年2月29日)
理学部	1	出前講座「茅野市公民館」	山田桂	化石から読み取る地球環境について、小・中学生と保護者向けに講演を行った。
	2	SDG's サイエンスカフェ	吉田孝紀	防災や環境をテーマとしたSDG'sサイエンスカフェを開催し、高校性・大学院生・一般市民と議論した。
医学部	1	環境省 有害大気汚染物質健康リスク評価等専門委員会ワーキンググループ 委員	野見山哲生	環境省による「有害大気汚染物質に関する健康リスク評価調査」のワーキンググループの委員としてリスク評価について検討する。
	2	環境省 エコチル調査 曝露評価専門委員会 委員長	野見山哲生	環境省の企画した「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」にて、曝露評価に関する事項について検討する。
	3	環境省 R5年度科学物質の人へのばく露量モニタリング調査 検討委員 委員	野見山哲生	環境省が行う「化学物質の人へのばく露量モニタリング調査」の計画や結果の評価について検討する。

環境影響評価集計表 環境影響に関する「地域と連携した活動」・「環境教育や環境研究成果の普及啓発」・「環境改善のための活動」一覧

(対象年度: 2023年度 調査実施年度: 2024年度)

部局	No.	活動団体や学会・講演会の名称・活動の名称など	担当者	活動の概要
医学部	4	長野県環境影響評価技術委員会 委員	野見山哲生	県に提出された環境影響評価対象案件に関し、検討、審査を行う。
	5	松本市環境審議会 会長	野見山哲生	松本市の環境の保全等に関する基本的事項について調査及び審議する。
	6	長野県公害審査委員候補者	野見山哲生	公害に係る紛争について、調停委員会及び調停期日に出席し、あつせん、調停又は仲裁を行う。
	7	松塩地区広域施設組合環境保全協議会 委員	野見山哲生	松本、塩尻地区における、廃棄物処理とその環境保全に関して検討を行う。
	8	松本市エコピア山田再整備に関する有識者会議 会長	野見山哲生	松本市エコピア山田(松本市の一般廃棄物最終処分場)再整備に関する有識者会議に出席し、意見を述べる。
	9	環境省 微小粒子状物質等疫学調査実施班 委員	塚原照臣	国の微小粒子状物質(PM2.5)の健康影響を調べる疫学調査について、長野地域の調査を担当する。
	10	木曾町環境協議会・環境教育部会 委員	塚原照臣	木曾町における環境対策への取り組みにおいて、町の環境教育に関する審議、検討、企画を行う。